

11月

めだか通信220号

桐生市教育支援センター「あぶらーち」



朝晩寒さを感じるようになり、木々の葉が少しずつ色づいてきました。教育支援センター周辺の景色もようやく夏の装いから秋の装いになってきました。

10月は行事がたくさんありましたが、すべて予定通りに実施でき、充実した月になったように思います。すべての行事で子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。

11月もたくさんの行事が予定されています。寒さも一段と厳しくなり、生活リズムが崩れ、体調不良になりますが、しっかりと防寒対策を行い乗り切っていきましょう。

＜野外体験学習＞

小学生と中学生が参加し、野外活動センターで野外体験学習を行いました。薄曇りで過ごしやすい天気の中、薪割りやかまどを使ってのカレー作りなど、予定通りに実施することができました。「薪割り」に初めて挑戦する子どもたちもいましたが、上手に割ることができました。かまどを使っての調理は火加減が難しく、水の量を調節したり、薪を足したりするなど日頃経験できないことが体験できました。完成したカレーライスとフルーツのヨーグルト和えをお腹いっぱい食べ、昼休みはカードゲームを楽しみました。片付けもテキパキと短時間で終え、広場でフリスビーをして過ごしました。全員で協力すると大きな力になると感じました。体験を通して成長する子どもたちをこれからも応援していきたいと思います。



【薪割りに挑戦！】



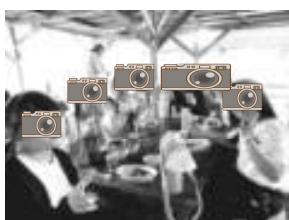
【準備も手際よく】



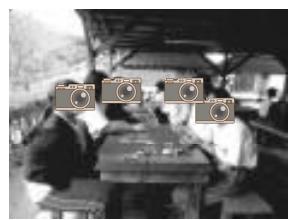
【正面は激アツ！】



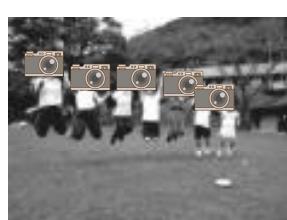
【カレールー投入】



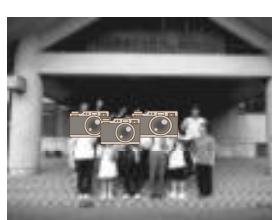
【さあ、食べるぞ！】



【激闘！ トランプ】



【地面反力！】



【全員集合！！】

ふれあい活動④ <大川美術館訪問>

身近にある美術館を訪問し、作品を鑑賞する体験を通して鑑賞のマナー、社会性を育てる目的でふれあい活動「大川美術館訪問」が行われました。

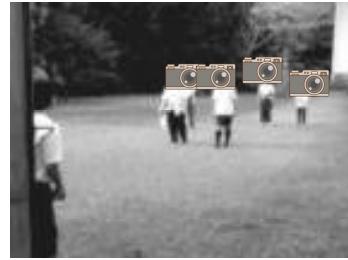
当日は、桐生にゆかりのあるアーティストによるジャンルを超えたグループ展が開催中でした。子どもたちは、静かな環境の中でじっくりと作品を鑑賞し、気に入った作品をスケッチしました。鑑賞後は、水道山公園で昼食を食べ、松ぼっくりを拾い、秋空のもとで「だるさんが転んだ」を楽しみました。のんびりした豊かな時間が流れていきました。



【10分あまりで到着】



【学芸員さんの説明】



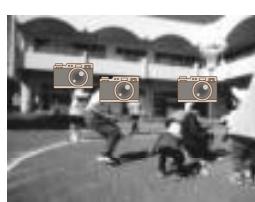
【だるさんが転んだ】

ふれあい活動⑤ <幼稚園訪問>

爽やかな晴天の下、西幼稚園訪問が行われました。明るく元気な幼稚園児と2チームに分かれて玉入れやリレーをし、園児のダンスを見せてから砂遊びなど自由遊びをしました。始めに参加しました。教室に入ってからは紙皿コマや折り紙コマ回しをして遊びました。純真で生き生きとした園児たちと一緒に遊んだのですぐに打ち解け、楽しく交流することができました。たくさん遊んだのと活動する幼稚園児との交流を通して、通所生も何かを感じたような笑顔でした。半日でしたが充実した日になりました。



【全員で準備】



【玉入れ】



【リレー】



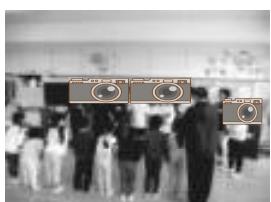
【可愛いお遊戯】



【泥遊び】



【コマ回し】



【最後の挨拶】



【グータッチでバイバイ】

【福島SCとの活動】

福島スクールカウンセラーによる特別授業が2回行われました。1回目は「ストレスコーピング」について学びました。ストレスコーピングとは「ストレスにうまく対処しようとすると人との距離感についています。2回目は「パーソナルスペース」という言葉について学びました。ストレスへの対処法や人との距離感について自分の考えを発表し、多くの人の意見を聞いて新たな発見もあったようです。これから的生活や友だちとの関わりに生かして欲しいと思います。



【めだかのつぶやき】 「博士ちゃんや～ん」

大人顔負けの知識を持った子どもたちを主役にしたテレビ番組「サンドウィッシュマン＆芦田愛菜の博士ちゃん」を楽しみに見ていました。異常なまでの好奇心によって、大人顔負けの知識を身につけた子どもの博士ちゃん。

そんな博士ちゃん達のぶっ飛んだ言動をサンドウィッシュマンがイギリつつ詳しそうに手に負えない情報は愛菜ちゃんがわかりやすく解説してくれる。そんなやりとりも楽しい番組です。何より魅力なのは紹介する子どもたちの目がいつも凄くキラキラしていること。頭の固い大人が一見するとそれ、役に立つ知識なの?と思う人もいるかもしれません、その思いも覆すぐらい紹介する子どもたちがキラッキラッと楽しそう。自分の好きなものがわかっていてそれに夢中になって情熱を捧げられるって心底幸せなことがあります。大好きのパワーってすごいですね。こんな子どもたちが増えたらきっと日本はもっと生きやすく楽しく、明るくなるはず。自分の夢中になれることを仕事にする人ばかりだったらもっと生き生きとした日本になるだろうな。博士ちゃんのキラキラした心底楽しそうな笑顔を見るとそんなことを願ってしまいます。「好きこそ物の上手なれ」人は何かを好きだと自然とそのことに熱中し、工夫を重ねて上達していきます。大事なことは好きになること。楽しんで取り組んでいくこと。勉強?イラスト?卓球?バスケットボール?バレーボール?推し?…何でもいいから自分の大好きで熱中できることを見つけてください！！！

【今後の予定】

11月上旬	ふれあい活動⑥(街探検)
11月中旬	調理実習③(大根料理)
11月中旬	運動日④(野外活動センター)
12月上旬	ふれあい活動⑦(餅つき)
12月中旬～	チヤレンジ期間
12月中旬	「あぶろーち」報告会 14:00
12月中旬	調理実習④(ケーキ作り)
12月下旬	終わりの会(終業式)
1月上旬	始めの会(始業式)
1月下旬	ふれあい活動⑧(和菓子)
2月上旬	運動日⑤(奉仕活動)
2月下旬	報告会③・お別れ会

2025年11月 1日発行
TEL 46-6314